

PCSA アクションレポート（不正対策研究部会）

平成 29 年 10 月版

第 136 回不正対策研究部会・第 41 回 PCSA 不正対策勉強会 in 大阪

- 開催日時 平成 29 年 10 月 27 日（金） 午後 1 時～午後 5 時
開催場所 大阪研修センター江坂 会議室
出席人数 部員 10 名、正会員オブザーバー 1 名、日遊協参加者 2 名、オブザーバー 1 名、合計 14 名
出席者 <勉強会 講師>
高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役社長
<説明会 講師>
原田 博之 様 株式会社三友 取締役 常務
佐藤 宏 様 株式会社ビジョンサーチ社 大阪支社 情報システム本部 web システム部長
<リーダー>
松本 浩 株式会社ヒカシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム アシスタントマネジャー
<部員>
金子 敦 株式会社ダイナム 法務・リスク管理部 リスク管理担当
倉沢 隆志 株式会社ニラク 法務部 コンプライアンス担当
松尾 武 運営推進部 遊技機流通支援・不正対策グループ マネジャー
梅野 唯行 株式会社合田観光商事 セキュリティ課 課長
春原 正愛 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 監査室 係長
柏 信吾 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 主任
平井 信行 株式会社チアエンタープライズ 総務部 法務担当 Mgr
山本 謙 株式会社三永 業務推進課 係長
<正会員オブザーバー>
磯本 一 株式会社キョウサン 課長
宮坂 一雄 株式会社アメニティーズ 監査室 係長
横木 清一 株式会社アメニティーズ 監査室 主任
<賛助会員オブザーバー>
石上 恭央 オムロンアミューズメント株式会社 営業部 特機営業課
前川 竹志 株式会社インターコスモス 取締役本部長
<日遊協参加者> 6 名
<同友会参加者> 1 名

第 136 回不正対策研究部会 in 大阪

1) 不正対策説明会

<タイトル>

「ホールコンではチェックできない異常台の自動抽出を実現！
まったく新しい発想のセキュリティシステム」

<サービス名>

「AI セキュリティ」

<サービス概要>

本サービスは、営業データ分析システム『A I セキュリティ』を用いることで、貴社データから自動的に異常台データを抽出し、アラートの発報を行うことを目的としている。店舗では見えにくい異常台データの分析結果を一元管理することで、本社による店舗毎の営業管理システムとして利用することが可能。

<講師>

株式会社三友 取締役常務 原田 博之 様
株式会社ビジョンサーチ社 情報システム本部 web システム部長 佐藤 宏 様

2) 内部不正対策

今回は内部不正の「カウンター絡みの内部不正を防ぐ方法。またはリスクを減らすために何が出来るか。」がテーマ。具体的な下記事例への予防、対策等が話し合われた。また、次回の部会では、「拾得したワンデーカード、会員カードに関する内部不正」の具体的な事例を数例挙げて、それぞれどう対策したのか、又考えられる防止策をアンケートする。

Q カウンター絡みの内部不正を防ぐ方法。またはリスクを減らすために何が出来るか。

1. 端玉賞品の着服
2. 陳列賞品の窃盗
3. 余り玉／拾い玉の着服
4. 特殊景品の着服
5. 拾得物の横領（現金・物品）
6. 不正キー入力操作
7. 個人情報漏洩
8. 仕入れ業者との癒着
9. POS 操作での手入力による不正行為
10. POS 操作での交換後の取替操作による不正行為

3) ゴト被害アンケート 9 月について

アンケート回答 6 社。電波、他店持ち込み、レート変更などで、被害件数 16 件、被害額¥98,800-、警察への通報回数が 0 件、被害届申請が 0 件、被害届受理が 0 件となっている。遊技台 B の三つ穴クルーンに関するゴト被害の予防策が話題に上がり、各社の情報を共有した。

4) 遊技台 C 発火事例について

配線の劣化により熱を持つ可能性があるという情報を元に認定申請する台を選別したと報告がされた。

5) 次回開催

平成 29 年 11 月 17 日（金）

午後 1 時～3 時

PCSA 会議室

以上

第 41 回 PCSA 不正対策勉強会 in 大阪

<タイトル>

「最新のゴト情報について」

<講師>

有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役 高石 隆一 様

<内容>

どつき・傾斜変更 遊技機 D

- ・設置直後から「どつき」「傾斜変更」といったローテゴトが発生。
- ・振動センサーを確認。
- ・傾斜変更で周知徹底してほしいのは遊技機の島への固定状況の確認。
- ・他にも油、磁石、糸付、釘曲げなどのローテゴトにも注意。

不正サブ基板 メーカー B 系の続報

- ・不正ドア基板の仕込みを前回からお知らせしていた。
- ・不正チップの取り付け箇所が変わってきているのに注意。
- ・ある 1 機種で発覚すると、他の機種でも出てくる可能性が高い。
- ・設置（認定）予定の遊技機の再点検を実施して欲しい。

クレジット上げゴト

- ・水面下で活動中のゴト師に注意。
- ・メーカー 2 社からクレジット上げゴトへの注意喚起が出ている。
- ・まだ被害は多発には至っていないが、活動中であることは事実。
- ・クレジット上げゴト対策を再スタートしてほしい。
- ・複数種類のセンサーによるリアルタイム集計を行っている台での被害はない。
- ・機種性能を選ばないので増加傾向に転じる可能性が十分ある。
- ・異物をメダルセレクトに投入する手口なので、セクターエラーが発生する可能性あり。
- ・いつものエラーだとスルーしていると、閉店後誤差まで気が付かない。

糸付玉ゴト 気が付いていない？

- ・糸付玉の玉らしきものが見つかったという通報が集中して発生していた。
- ・糸付玉は島設備内を循環して出てくるケースが多く、台を特定できないパターンが多い。
- ・人気の羽根物機種全般のラインナップが被害にあっている。
- ・スタート、ベース、特賞確率の定期的なデータチェックを確認。

遊技機の不備について 前倒し認定について

- ・各地区で組合から通知文が出ている。各都道府県によって対応は様々。
- ・設置機種に限られる中、長く安心して使うために不正品対策部品をチェック。
- ・販社による点検確認、担当官による現地調査。
- ・不備が見つかって認定作業に遅れが出る。
- ・場所によっては期日が限られている。
- ・欠損：本来有るべき名部品の欠損
ハンマーゴムの欠損も多発。
ファール止め破損。
- ・ホッパーの入れ違い。中古導入後、チェーン店移動ですでに入れ替わっている事もある。又は、型式が異なるホッパーを設置している。
- ・セレクターカバー欠損。
- ・盤面装飾の破損。
- ・ゴムストッパーの欠損。
- ・ワンベットボタンの故障（動作不良）には接点復活剤を活用。

パチンコ

- ・玉止め部品の欠損。
- ・各種配線抜け。設置時や台移動での刺し忘れが多発。
- ・各固定部品の破損。
- ・補給タンクの破損。
- ・ガラスのヒビ（欠け）

スロット

- ・アース線の断線。
- ・純正カバーの欠損。
- ・設定鍵穴カバーの欠損。
- ・G O G Oランプ固定具ねじなし。
- ・スタートレバー固定ねじなし。
- ・各組合文書に掲載されているマニュアルを注意深く確認していただきたい。

以上